

CKD

10年VISION
目指す姿

世界のFAトータルサプライヤー

第100期 中間株主通信

2019年4月1日～2019年9月30日

CKD株式会社

証券コード：6407

株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第100期第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の営業の概況及び決算内容につきましてご報告申し上げます。



代表取締役社長 梶本 一典

事業報告

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境は改善が持続し底堅く推移しているものの、その伸びは鈍化したしました。企業収益は中国向け輸出低迷などから製造業で下振れ、企業の設備投資も先送りの動きがみられました。

また、海外経済は、米中両国の関税引き上げによる影響から、米国では中国向けをはじめ輸出は減少しましたが、雇用・所得環境が消費を下支えし、内需は堅調に推移いたしました。一方、中国では政府の投資抑制の影響から内需回復が遅れていることに加え、米国向け輸出の減少などから成長が減速いたしました。また、欧州では輸出の減少から製造業の低迷が続きました。

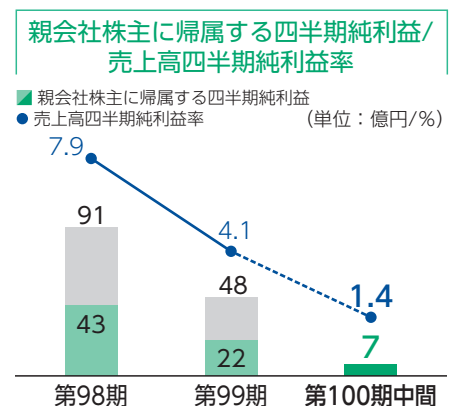
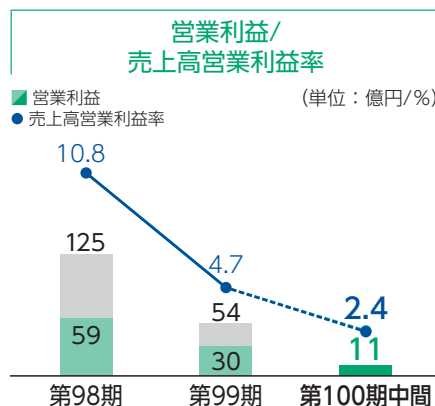
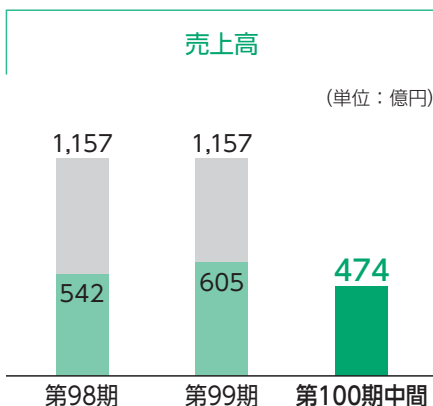
このような状況のもとで、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高47,382百万円（前年同四半期比21.6%減）、営業利益1,130百万円（前年同四半期比62.0%減）、経常利益1,087百万円（前年同四半期比63.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益683百万円（前年同四半期比69.4%減）となりました。

通期の業績予想につきましては、機器部門では米中貿易摩擦の長期化に伴う影響などはあるものの、延期されていた半導体設備投資が一部再開されることなどにより、売上高及び利益の増加が見込めます。また、自動機械部門では、取組んできた収益性改善による利益の増加が見込めることから、当社グループの売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回ると見込まれるため、2019年8月6日に発表いたしました通期連結業績予想を、売上高99,500百万円、営業利益2,500百万円、経常利益2,460百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,720百万円へ修正いたしました。

また、中間配当金につきましては、1株当たり5円とさせていただきます。年間配当金は、1株当たり11円を予定しております。

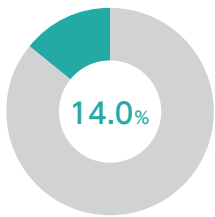
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

業績推移



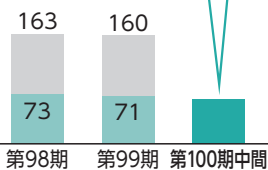
部門別の状況

自動機械部門



売上高
66億26百万円
前年同期比6.8%減

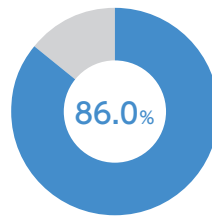
(単位：億円)



自動包装システムでは、交換パーツの売上高が増加いたしました。産業機械では、リチウムイオン電池製造システム及び三次元はんだ印刷検査機ともに売上高が減少いたしました。

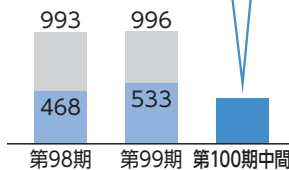
その結果、売上高は6,626百万円（前年同四半期比6.8%減）、セグメント利益は収益性改善及び経費削減により1,057百万円（前年同四半期は99百万円のセグメント損失）となりました。

機器部門



売上高
407億55百万円
前年同期比23.6%減

(単位：億円)



国内市場では、設備投資延期の影響を受けた半導体製造装置向け売上高、中国経済減速の影響を受けた工作機械向けの売上高が、それぞれ大きく減少いたしました。

海外市場も国内同様に、半導体設備投資の延期に加え、中国の自動化投資が鈍化した影響を受け、売上高が減少いたしました。

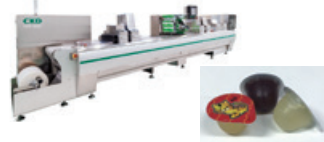
その結果、売上高は40,755百万円（前年同四半期比23.6%減）、セグメント利益は売上高減少の影響などにより、2,084百万円（前年同四半期比61.9%減）となりました。

自動包装システム

薬品包装



食品包装



リチウムイオン電池製造システム



三次元はんだ印刷検査機



ファインシステム機器



流体制御機器



省力機器



電動アクチュエータ



空気圧機器

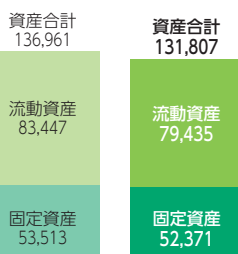


連結財務データ

資産、負債・純資産の状況

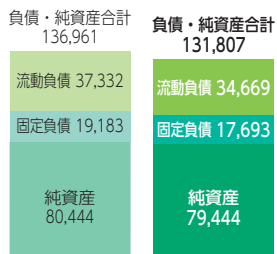
資産の部

(単位：百万円)



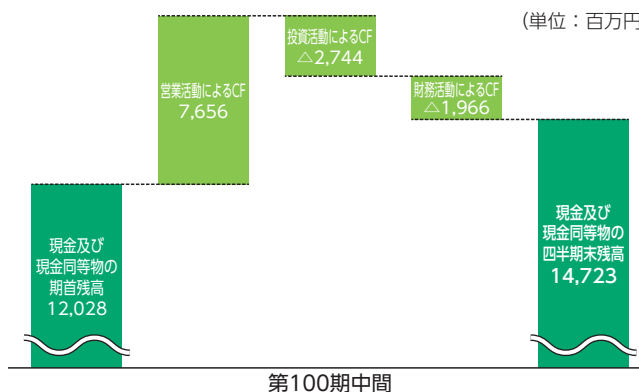
負債・純資産の部

(単位：百万円)



キャッシュ・フロー (CF) の状況

(単位：百万円)



総資産

現金及び預金が増加したものの、売上債権、たな卸資産及び未収還付法人税等が減少

負債

仕入債務及び借入金が減少

自己資本比率

前連結会計年度末に比べ1.6ポイント増加の60.2%

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益1,067百万円、減価償却費2,816百万円、売上債権の減少2,263百万円、たな卸資産の減少1,758百万円、法人税等の還付額1,099百万円による資金の増加、仕入債務の減少2,316百万円による資金の減少

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出2,281百万円

財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の返済による支出1,790百万円

IR情報は
こちら

CKD IR

検索

トピックス

USAテクニカルセンターの機能強化

アメリカにおける流体制御機器などのアフターサービスの一貫体制を整えています。

■開発機能

- ・開発要員の増強と実験室の新設により、顧客対応力を強化しました。

■メンテナンス機能

- ・半導体製造装置に使用される真空圧力比例システム(VEC)のメンテナンス設備を導入し、機能を拡張しました。

■組立機能

- ・クリーンルーム設置と検査用測定器の導入により、組立機能を拡張しました。



USAテクニカルセンター
(米カリフォルニア州サンタクララ市)



真空圧力比例システム (VEC)



メンテナンス設備



クリーンルーム

2019年度 グッドデザイン賞 受賞

■ パワフルアーム PAWシリーズ



PAW Series
Powerful Arm

- ・片手でも滑らかに追従し、作業負担を軽減するパワーアシスト装置です。
- ・安全・安心に十分配慮された人間との協働製品として優れたデザインを採用しています。
- ・“超”モノづくり部品大賞「機械・ロボット部品賞」を受賞しました。

■ 窒素ガス精製ユニット NSシリーズ

- ・食品包装の酸化防止などに使用する窒素ガスを手軽に圧縮空気から精製できます。
- ・食品ロス削減を考慮し、ロングライフに対応しています。
- ・空気圧機器とモジュール化させたオールインワン設計のデザインを採用しています。



■ 企業内託児所「オハナ ナーサリー スクール」



- ・小さな子どもを持つ社員に働きやすい環境を提供しています。
- ・ダイバーシティ推進に向けて境界のない世界観を円形で表現したビジネスモデル・メソッドのデザインを採用しています。
- ・「第13回 キッズデザイン賞」を受賞しました。

統合報告書「CKDレポート2019」発行

- ・全てのステークホルダーにCKDの全体像をご理解いただくことを目的に、中長期的な経営戦略や価値創造、業績等の財務情報、ガバナンス、環境や社会との関係性等の非財務情報を一冊にまとめたものです。
- ・今後、本報告書をステークホルダーとのコミュニケーションツールとして活用し、事業を通じた社会貢献と、持続可能な社会の実現や企業価値向上に努めてまいります。
(当社ホームページよりご覧いただけます)



株主インフォメーション

株主還元情報

株主優待制度

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの方々に当社株式を中長期的に保有していただくことを目的として株主優待制度を導入いたしました。



■ 対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記録された当社株式100株（1単元）以上を保有されている株主様を対象といたします。

■ 贈呈時期

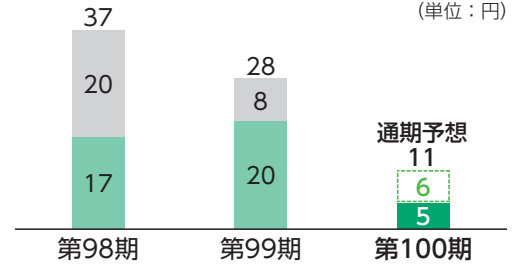
毎年6月上旬の発送を予定しております。

■ 株主優待の内容

保有年数	保有株式数	優待内容
3年未満	100株以上500株未満	クオカード 500円分
	500株以上1,000株未満	クオカード 1,000円分
	1,000株以上	クオカード 2,000円分
3年以上	100株以上500株未満	クオカード 1,000円分
	500株以上1,000株未満	クオカード 3,000円分
	1,000株以上	クオカード 5,000円分

配当金

(単位：円)



配当方針

当社は、株主の皆様への利益還元につきましては、経営基盤の充実と更なる事業拡大のための設備投資や研究開発投資等を実施することにより、企業価値の向上を図るとともに、株主還元についても安定的な配当を基本方針としております。

会社概要 (2019年9月30日現在)

社名 CKD株式会社
設立 1943年4月2日
資本金 11,016,380,748円
本社 〒485-8551 愛知県小牧市応時二丁目250番地
 代表電話：(0568) 77-1111
従業員数 2,550名 (連結4,586名)
主要な事業内容 自動機械装置及び省力機器、空気圧制御機器、駆動機器、空気圧関連機器、ファインシステム機器、流体制御機器など機能機器の開発・製造・販売・輸出

株式の状況 (2019年9月30日現在)

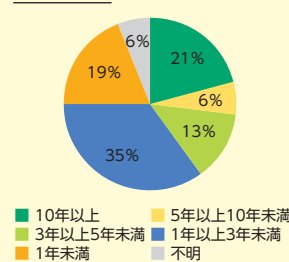
発行可能株式総数 233,000,000株
発行済株式総数 68,909,449株
株主数 12,385名

株主アンケート結果

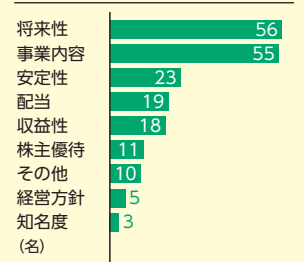
2019年6月に当社株主様を対象に定時株主総会会場およびインターネット上でアンケートにご協力いただき、ご回答いただきました。この場をお借りし、心より御礼申し上げます。

お寄せいただいたご回答は、今後の経営やIR活動等に活かしてまいります。
 アンケート集計結果の一部をご報告いたします。

保有期間



購入時に重視したポイント



皆様からいただいたご意見・ご要望（一部抜粋）

- 絶えず業績の向上を目指して従業員一同頑張ってください
- 業績が悪い中、満足度が上がる商品を作って欲しい
- 世間情勢が厳しい中ですが、世の中のためになり、従業員を大切にす企業へと今以上に期待しております

役員 (2019年9月30日現在)

取締役

代表取締役社長 梶本 一典
 代表取締役専務執行役員 奥岡 克仁
 取締役常務執行役員 国保 雅文
 取締役執行役員 湯原 真司
 取締役執行役員 林田 勝憲
 社外取締役 加川 純一
 社外取締役 浅井 紀子
 社外取締役 植村 和正

執行役員

フェロ 西尾 竜也
 執行役員 野澤 好令
 執行役員 高橋 卓也
 執行役員 市村 理明
 執行役員 岩田 徹
 執行役員 新寺 勝弘
 執行役員 岡田 和秀
 執行役員 川村 茂

監査役

常勤監査役 大森 繁
 社外監査役 林 公一
 社外監査役 南谷 直毅
 社外監査役 澤泉 武

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
期末配当金支払株主確定日 3月31日
中間配当金支払株主確定日 9月30日
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
郵送物送付先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

■ ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報、Special Contents等の様々な情報をご提供しています。

<https://www.ckd.co.jp/>



CKD株式会社

愛知県小牧市応時2-250
 (0568) 77-1111



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。